

おさんぽカート 取扱説明書

安全にご使用いただくために下記事項を必ずお読みください。

安全上のご注意

ご使用前に取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになった後は、いつでも見られる所に大切に保管してください。

表示について

表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる危害や障害の程度を次の表示で説明しています。

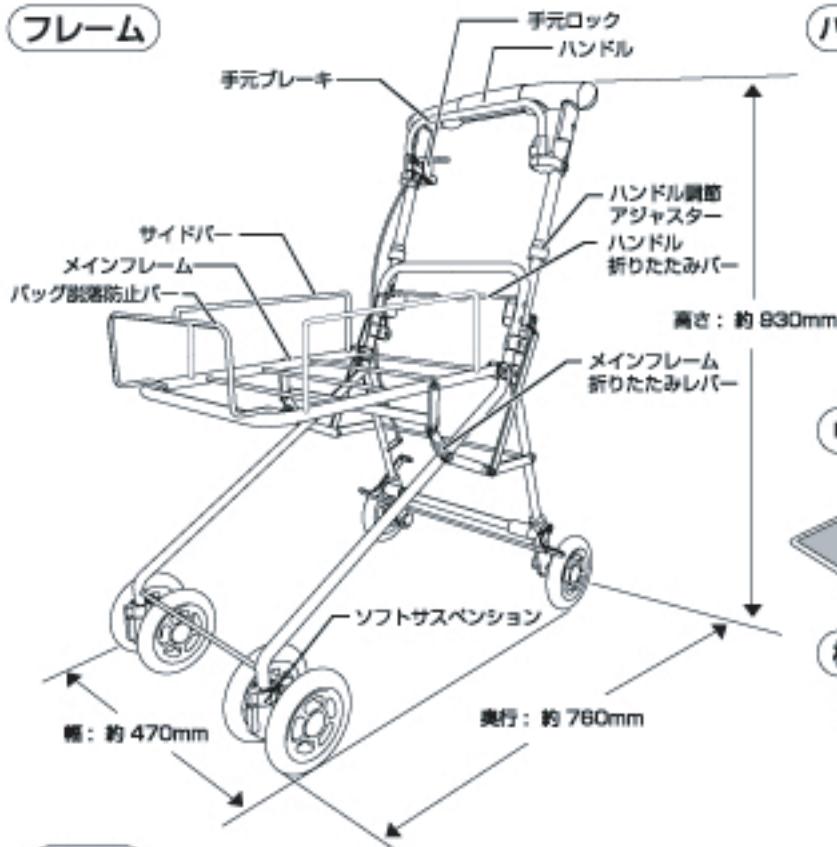
⊘ 禁止	⚠ 警告	⚠ 注意
絶対にしてはいけない内容が記載されています。	この表示を無視して誤った取り扱いをした場合は、人やペットが死亡または重傷を負う可能性が想定される内容が記載されています。	この表示を無視して誤った取り扱いをした場合は、人やペットが損害を負ったり、物的損害の発生が想定される内容が記載されています。
<p>⊘ 段差禁止</p> <p>●階段や溝・段差のある所、傾斜が急な坂道・エスカレーター等では使用しないでください。</p> <p>⊘ 雨・雪時の使用禁止</p> <p>●雨・雪・凍結等の滑りやすい所では使用しないでください。</p> <p>⊘ 改造・修理禁止</p> <p>●破損や事故の原因となりますので、不当な改造や修理はしないでください。</p> <p>⊘ 過度の荷重禁止</p> <p>●事故防止の為、ハンドル部分に荷物を吊るしたり、ケイ留(つなぎ留め)等による過度の荷重をかけないでください。</p> <p>⊘ スピード走行禁止</p> <p>●本品を使用した状態で走ったり、急激な動きをしないでください。転倒や事故の恐れがあります。</p> <p>⊘ 持ち上げ禁止</p> <p>●犬を乗せたまま本品を持ち上げたり、階段を登ったりしないでください。</p> <p>⊘ 放置禁止</p> <p>●犬を乗せたまま本品から離れないでください。本品が動き、事故になる恐れがあります。</p> <p>⊘ 衝撃禁止</p> <p>●破損や事故の原因となりますので、落下や強い衝撃後の使用はしないでください。</p>	<p>⚠ 警告</p> <p>●本品は犬用です。犬の移動以外の用途には使用しないでください。</p> <p>●事故防止の為、適応サイズ・適応体重以外の犬には使用しないでください。</p> <p>●ケガや事故の恐れがありますので、組み立て時や折りたたみ時には、指等を挟まないように注意してください。また、幼児・子供・ペットを近付けしないでください。</p> <p>●坂道・傾斜地・砂利道・線路での使用は十分に注意してください。</p> <p>●使用の際は、人や物にぶつからないように注意してください。</p> <p>●交通の頻繁な所・混雑している所・夜間の使用は十分に注意してください。</p> <p>●車が通る道等、危険な場所では必ずカバーを閉めて使用してください。</p> <p>●使用の際は、ハンドルから手を離さないでください。</p> <p>●犬を乗降車させる際には、ロックが確実に掛かっている事を確認してください。</p> <p>●幼児・子供には使用させないでください。また、本品に乗ったり、おもちゃにして遊ばせないでください。</p> <p>●事故や落下の恐れがありますので、犬を立たせた状態で使用はしないでください。</p>	<p>⚠ 注意</p> <p>●使用前にネジの緩みや破損箇所がないかを必ず確認してください。傷みが目立ち始めたら新しい製品に買い替えてください。</p> <p>●ブレーキをする際は、手や指を挟まないように注意してください。</p> <p>●犬が嫌がる場合は、無理に使用しないでください。</p> <p>●組み立て時や折りたたみ時には、平らで安全な場所を選び、まわりの状況を良く確認したうえで行ってください。</p> <p>●停車時には、ロックが確実にかかっているか確認してください。</p> <p>●使用前にバッグ部とバスケット部がフレームに確実に取り付けられている事を確認してください。</p> <p>●犬が逃げ出さないようバッグの開閉等には注意してください。</p> <p>●犬が飛び出さないように必ず飛び出し防止金具を首輪に付けて使用してください。</p> <p>●本品に犬を乗せて使用する際は、時速4km以下の速さで歩行してください。</p> <p>●本品をペットが噛んだり、引っかいたりしないように注意してください。</p> <p>●本品に使用している布地は水ぬれや摩擦等で色落ちする場合があります。特に薄い色の布地や薄い毛色の犬には注意してください。</p> <p>●カビや劣化等の恐れがありますので、保冷剤・携帯型ヒーター等を乗せないでください。</p> <p>●犬をバッグに入れた状態で車中に放置しないでください。特に夏期は車中が高温になりますので注意してください。</p> <p>●破損やケガの恐れがありますので、使用時以外は安全な場所で保管してください。</p> <p>●火気や水気のそばでの使用や保管はしないでください。</p> <p>●幼児・子供・ペットのふれない所に保管してください。</p>

製品仕様

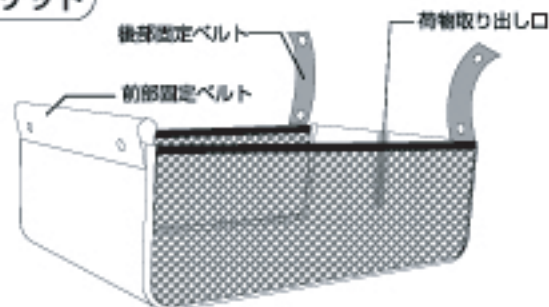
フレーム / 約 W470×H930×D760(mm)	重量 約 5.4kg
バッグ / 約 W320×H310×D530(mm)	重量 約 1.8kg
バスケット / 約 W280×H140×D410(mm)	重量 約 0.25kg

材 質	
フレーム	バッグ/バスケット
パイプ : スチール材	表地 : ポリエステル
樹脂パーツ : ABS樹脂	裏地 : ポリエステル
	クッション : ポリウレタン
	メッシュ : ポリエステル
	板材 : ポリエチレン

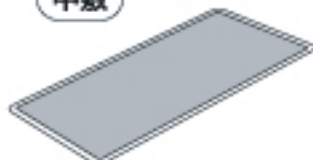
フレーム



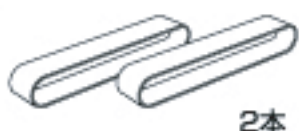
バスケット



中敷



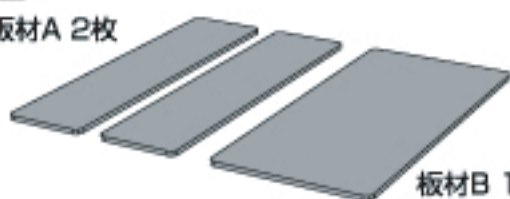
シート止めバンド



2本

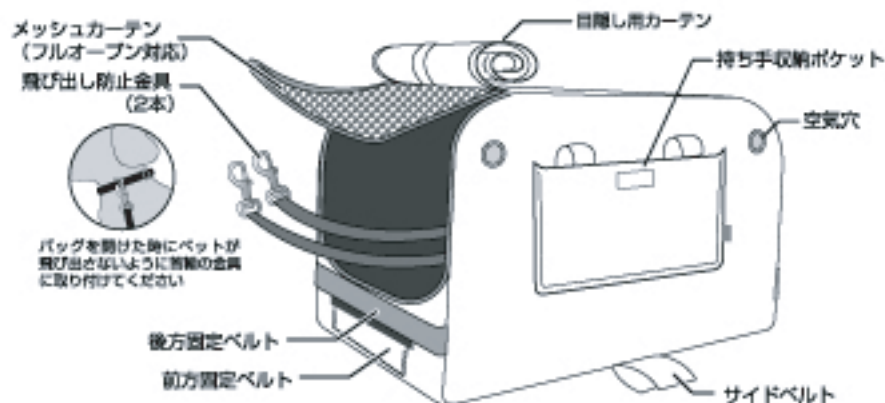
板材

板材A 2枚

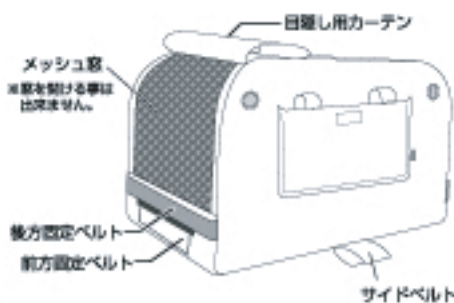


板材B 1枚

バッグ



バッグ後方



お手入れ・保管方法

- バッグ・中敷及びバスケットはノミ・ダニ・カビが発生しないように清潔に保ってください。
- バッグ・中敷及びバスケットが汚れた場合は、水で薄めた中性洗剤を含ませた布を固くしぼってふき取ってください。
- フレームがぬれた場合は、サビが発生しないように必ず水分をふき取って乾かしてください。
- 漂白剤・ベンジン・シンナー・アルコール等は使用しないでください。
- 長時間使用しない場合は、型くずれしないように注意して保管してください。
- 直射日光・高温多湿の場所をさけて保管してください。

案内

- ★商品の仕様は、改良により予告なく変更する場合があります。
- ★適応犬種は標準体型をもとに表示しておりますので、購入の際には必ずワンちゃんを実測のうえお選びください。
- ★公共交通機関をご利用の際は各機関の規定に従ってください。
- ★この度は当社製品をお買い上げいただきありがとうございます。お気づきの点がありましたら、当社までお問い合わせください。



株式会社 ヤマヒサ ペット事業部



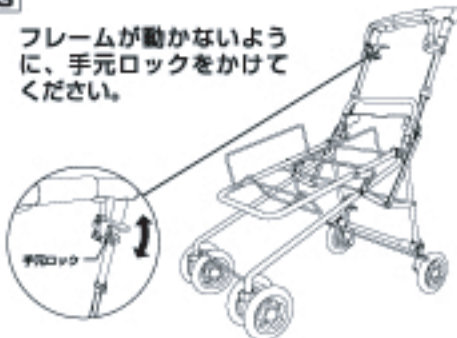



本社 〒530-0028 大阪市北区万歳町3-25
 お客様相談室 ☎ 0120-133-035
 札幌・仙台・東京・名古屋・大阪・広島・九州・沖縄
<http://www.petio.com>

MADE IN CHINA

組み立て方法



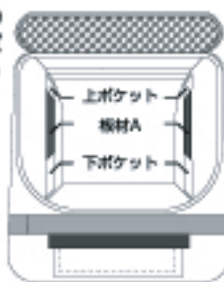






カートの組み立ては平らで安全な場所を選び、周りの状況を良く確認したうえで行ってください。

◆フレーム 組み立て

<p>1</p> <p>フレームは箱に右図の状態が入っています。ケガをしたり、商品を破損しないように慎重に取り出してください。</p> 	<p>2</p> <p>ハンドル折りたたみバーの左右のロックがカチッと鳴るまでハンドルを起してください。</p> 	<p>3</p> <p>フレームが動かないように、手元ロックをかけてください。</p> 
<p>4</p> <p>図のようにメインフレーム折りたたみレバーがしっかりと固定されるまでメインフレームを引き上げてください。</p> 	<p>5</p> <p>バッグ脱落防止バーを手前に引き起こしてください。</p> 	<p>6</p> <p>バスケットを4ヶ所のホックでメインフレームに図のように取り付けて完成です。</p> 

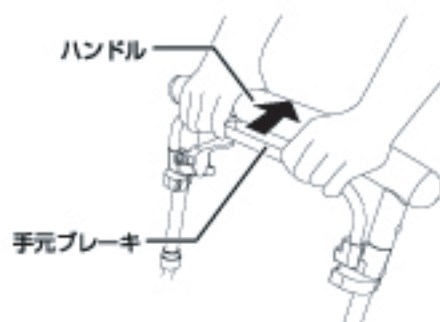
◆バッグ 組み立て～取り付け

※組み立てが完了するまでワンちゃんを入れないでください。

<p>1</p> <p>バッグは箱にたたまれた状態に入っています。形を整えてから目隠しカーテンとメッシュカーテンを開けてください。</p> 	<p>2</p> <p>箱には、バッグの形状を保つ為の板材が3枚付属していますので、キャリア内側に順番にセットしていきます。</p> <p>板材A 2枚</p>  <p>板材B 1枚</p>	<p>3</p> <p>板材Aをバッグ内側の左右中央にある上下ポケットに差し込むように入れてください。</p>  <p>※ポケットは小さく作っている為、板材が入りにくい場合があります。</p>
<p>4</p> <p>バッグ内側の上部ポケットに板材Bを手前から入れてください。</p>  <p>※上部ポケットはマジックテープ止めフタで閉じられています。板材を入れた後はフタを閉じてください。</p>	<p>5</p> <p>バッグに付属の中敷を敷いてください。</p>  <p>CHECK POINT!!</p> <p>中敷の汚れが気になる場合は、市販のシートをシート止めバンドで固定してください。</p>	<p>6</p> <p>図で組み立てたバッグをフレームにのせ、前方固定ベルトを、図のようにバッグ脱落防止バーに固定します。</p> 
<p>7</p> <p>バッグを左右のサイドベルトと後方固定ベルトで図のようにしっかりと固定します。</p>  <p>後方固定ベルト</p> <p>サイドベルト</p>	<p>8</p> <p>最後にもう一度各部の固定を確認して完成です。</p> 	<p>9</p> <p>CHECK POINT!!</p> <p>バッグの前後を逆にして対面式に出来ます。</p>  <p>メッシュ扉</p>

ブレーキ&ロック方法

◆ブレーキ



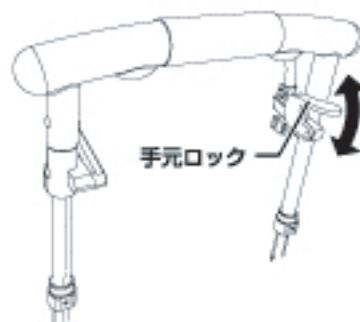
手元ブレーキを握ると後輪にブレーキがかかります。

※ハンドルと手元ブレーキの間に手や指を入れたまま操作しないでください。

※ブレーキは構造上、自動車のブレーキのように効かないので過信しないでください。

※タイヤの磨耗やブレーキの効きが悪くなりますので、ブレーキをしたままの走行はしないでください。

◆ロック



ロックのかけ方

① ブレーキを握り手元ロックを上げると後輪がロックされます。

解除の仕方

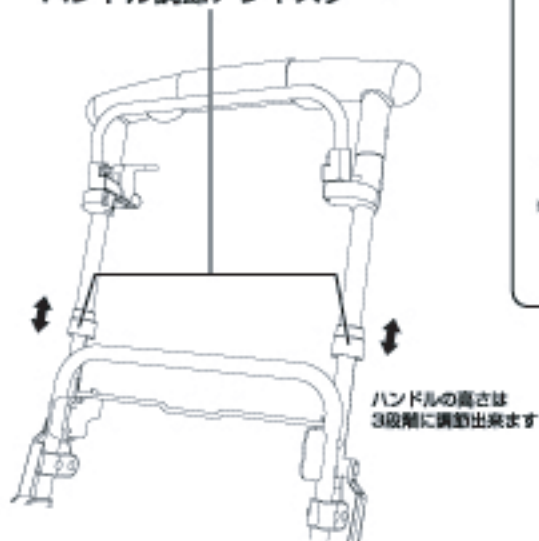
② ブレーキを握り手元ロックを下げるとロックが解除されます。

※ロックのかかった状態で車体を押さないでください。

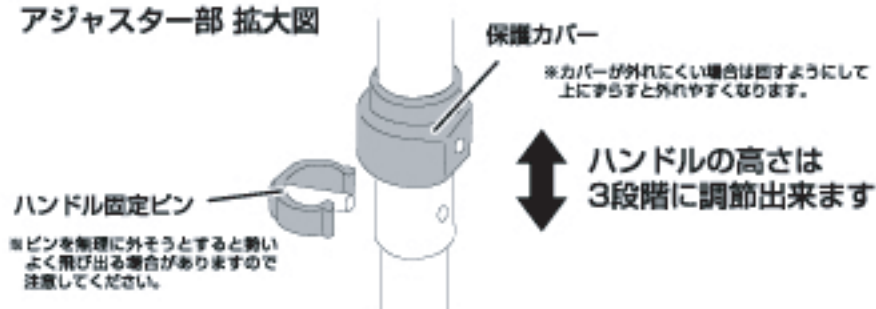
※ロックは構造上、自動車のブレーキのような停止効果はありませんので過信しないでください。

ハンドルの調節方法

ハンドル調節アジャスター



アジャスター部 拡大図

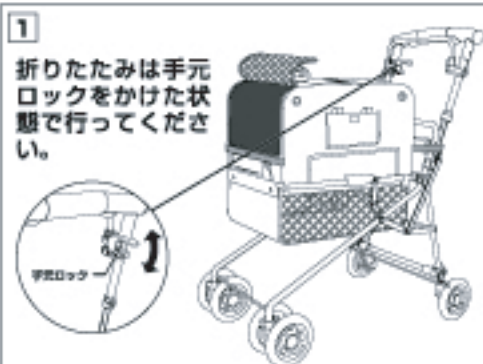


- ① ハンドルの両サイドにある保護カバーを上げてください。
- ② 次にハンドル固定ピンを引き抜いてください。
- ③ ハンドルは3段階に高さ調節が可能です。お好みの高さに合せた後に、ピン差し込み位置を確認し、左右のハンドル固定ピンをしっかりと差し込んでください。
- ④ 最後に保護カバーを元に戻してください。

※ピン差し込み位置が左右同じ高さが確認してから使用してください。

フレーム折りたたみ方法

※手や指を挟まないように十分注意してください。



商品を使用する際は必ず異常がないか点検をし、万一異常があれば使用を中止してください。